

令和8年4月1日付け組織変更（案）について

新年度からスタートする「長岡市総合計画」に掲げる「住み続けたい 戻ってきたい 選ばれるまち」の実現に向け、人口減少や地域の担い手不足といった社会環境の大きな変化による市民ニーズの多様化や新たな行政課題に、柔軟かつ迅速に対応できる組織体制を構築します。

1 概要

（1）人口減少対策の強化・充実

人口減少や少子高齢化、若年層の流出といった課題に対応するため、地方創生推進部政策企画課内に「**定住促進室**（補佐級）」を新設し、広報・魅力発信課の「移住定住相談センター」の業務を移管するとともに、出会いや結婚支援などの関連施策を総合的かつ効果的に推進します。

（2）コミュニティの強化による持続可能な地域づくりの推進

密接な関係にある地域振興政策とコミュニティ政策を一体的に推進するため、地域振興戦略部に市民協働推進部市民協働課のコミュニティ推進係を統合し、「地域振興戦略部」を「**地域政策部**」に改称します。併せて、多様化する地域課題に、より機動的に対応するため、地域政策監を部長級の職位に変更します。

同部には、「**地域政策担当課長**」及び「**地域コミュニティ担当課長**」を配置し、「**地域政策担当**」、「**地域プロジェクト担当**」及び「**地域コミュニティ担当**」の班体制とします。住民主体の地域コミュニティ活動への支援と地域の特色を活かした戦略的な地域振興を総合的に進め、地域力の維持と魅力ある地域づくりにつなげます。

（3）公有財産の適正化と利活用のさらなる推進

公共施設の老朽化対策や適正配置、効率的な管理運営を部局横断的な視点で進めるとともに、公有財産の利活用をさらに推進するため、「**財産管理部**」を新設し、財務部財産マネジメント課及び庁舎管理課を移管します。

「長岡市公共建築物適正化計画 第2期計画」を着実に推進するため、財産マネジメント課に、財産の利活用に関する業務を担う「**財産活用担当課長**」を配置します。

(4) 観光地域づくり法人（DMO）の設立に向けた体制強化

官民による多様な連携を強化し、地域一体となった観光政策を戦略的に展開するため、観光・交流部観光企画課と観光事業課を統合し、「観光課」に改称します。併せて、観光推進の原動力となる観光地域づくり法人（DMO）の設立に向け、同課内に「観光推進機構準備室（臨時の組織）」（補佐級）を新設します。

(5) 行政課題に機動的・効率的に対応するための組織再編

ア DX推進部のDX政策課及び行政DX推進課を廃止し、部全体を班体制に改め、「DX政策担当課長」及び「情報政策担当課長」を配置します。併せて、システム標準化を円滑に進めるため、「標準化担当」を配置します。

イ 法規部門とコンプライアンス対応の連携を強化するため、総務部コンプライアンス課を同部庶務課へ統合し、「総務課」に改称します。併せて、同課に「法規コンプライアンス担当課長」を配置するとともに班体制とし、「コンプライアンス室」（補佐級）を新設します。

ウ 総務部総務課の「戦災資料館」を係級から課長補佐級の組織へ変更します。

エ 市民協働推進部市民課生活安全担当の防犯・交通安全に関する業務を同部市民協働課へ移管するとともに班体制とし、「市民協働担当」及び「防犯交通担当」を配置します。

オ 農林水産部「鳥獣被害対策課」を、臨時の組織から常設の組織へ変更します。

カ 効率的な道路の整備及び維持管理のため、土木部地域建設課を廃止し、業務を道路管理課（維持・修繕）及び道路整備課（改築・改良）へ移管します。併せて、道路管理課に「道路維持雪対策担当課長」を配置します。

キ 消防本部総務課を「消防総務課」に改称します。

ク 学校預かり金の公会計化を進めるため、教育部学務課に「公会計化担当」を配置します。

ケ 福祉保健部福祉総務課、土木部の土木政策調整課、道路整備課、河川港湾課、水道局の業務課栃尾営業所、与板営業所及び工務課に班体制を導入します。

コ その他、係の再編など所要の見直しを行います。

2 参考資料

- ・記者会見資料No.4-2 「長岡市機構図案（令和8年4月1日）」
- ・記者会見資料No.4-3 「長岡市機構図案・新旧対照表（令和8年4月1日）」